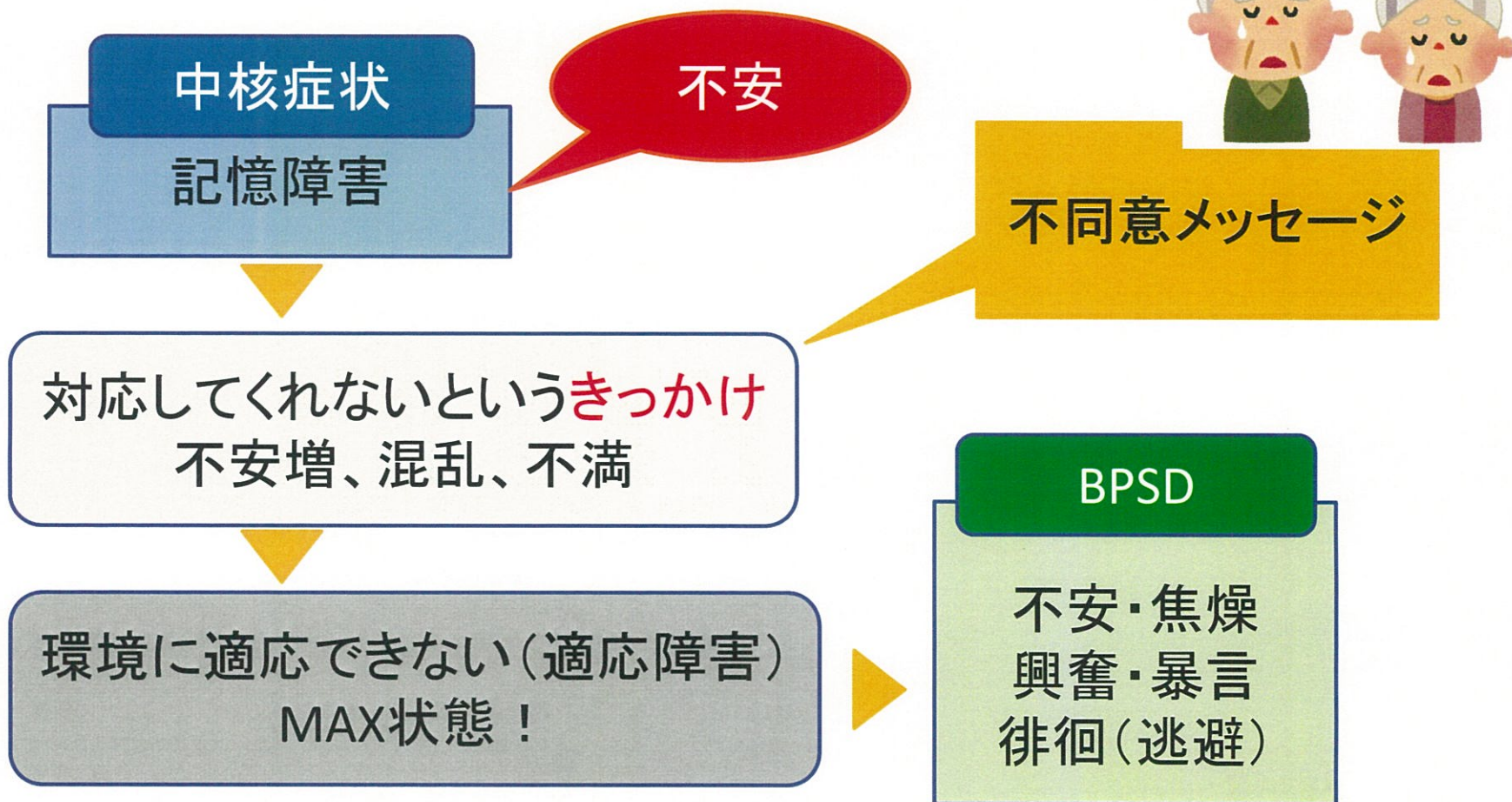


## 例:「繰り返しの質問」



# 例：「物盗られ妄想」

## 中核症状

記憶障害  
見当識障害  
理解・判断力障害

理解力：記録・保持・想起が苦手  
\* 時間の感覚がない  
\* 物をしまったはずだとの思い込み  
\* 思い出せない

判断力：  
\* 見当識障害(時間・場所・人)  
\* 判断するため基準となる過去の記憶が思い出せない

ここに物を間違ひなく置いたはずだし...これだけ探してもないんだから...  
誰かが盗ったに違ひない(自分の正当性:適応機制の合理化)

不安

私の部屋によく入る「あの人」が盗ったに違ひない

環境に適応できない状態(適応障害)

本人にとっては不適切な対応

きっかけ  
不安増、混乱、不満

不同意メッセージ

安全・所属・承認の欲求等により  
物盗られ妄想が出現

「もういい加減にして！」と言われ否定される

「あの人」がいらない

話を聞いてくれない・わかってくれない  
ますます怪しい！

場当たり的な対応・みんなの話が異なる  
本人にとっては不適切な対応

BPSD

適応障害MAX！

興奮・暴言、徘徊(逃避)

歩いてい  
るうちに何  
をしよう  
かかわら  
なくな  
る



例:「誰もいなくなると落ち着かなくなる(まとわりつき=shadowing)」

### 中核症状

記憶障害  
見当識障害  
理解・判断力障害  
実行機能障害

理解力: 記録・保持・想起が苦手

- \* ここがどこかわからない
- \* 何をするのか覚えていない(言語障害も含む)
- \* 思い出せない

判断力:

- \* 俯瞰できない(空間認知)
- \* 自分で処理しようとするができないため、誰かに聞きたいが、誰に聞いていいのか、何と聞いているかわからない(言語障害も含む)
- \* 判断するため基準となる過去の記憶が思い出せない

よって、今・これから、何をしたいのかわからない(未来の予測・計画)

不安

行動の基準となる他者を探し、後を追いかけてようとする

環境に适应できない状態(适应障害)

本人にとっては不適切な対応

きつかけ

不安増、混乱、不満

不同意メッセージ

「座っててください」と行動を止められる

基準となる人がいない・誰もいない

話を聞いてくれない・わかってくれない

安全・所属・承認の欲求等により  
帰宅欲求が出現

BPSD

适应障害MAX!

興奮・暴言、徘徊(逃避)

歩いてい  
るうちに何  
をしよう  
としていた  
かわから  
なくなる

場当たり的な対応・みんなの話が異なる  
本人にとっては不適切な対応